

2026年3月

## JFPF役員会・生命の安全教育PT会合開催

3月11日、国際人口問題議員懇談会（JFPF）は、第1部に役員会、第2部に「生命の安全教育プロジェクトチーム（PT）」会合の二部構成で会合を開催しました。冒頭、上川陽子JFPF会長が挨拶を行い、JFPFが持続可能な社会の基盤に関わる人口・開発課題について超党派で議論を重ね、国内外に発信してきたこと、また各地域の議員ネットワークとの連携を強みとしていることを強調しました。続いて、寺田静JFPF幹事の進行の下、役員体制、会員増強、活動報告及び今後の活動予定について議事が行われました。役員体制については、空席ポストへの推薦が呼びかけられるとともに、生命の安全教育PT体制について報告が行われました。また、会員数が選挙により減少したことを踏まえ、超党派の枠組みのもと各党における会員拡充への協力が呼びかけられました。

第2部では、まず阿部俊子JFPF生命の安全教育PT座長が挨拶を行い、生命の安全教育の重要性を踏まえ、関係者との連携を強化しながら今後のPT活動を進めていく意向を示しました。続いて、高橋幸子氏（産婦人科医・埼玉医科大学医療人育成支援センター・地域医学推進センター助教）が、「思春期外来の臨床と学校現場の視点から考える生命の安全教育の現状と課題」をテーマに講演を行いました。高橋氏は、思春期外来での臨床経験や学校現場での講演活動を通じて、若者が正確な知識を得ること、そして必要なときに相談できる環境や支援体制を整えることの重要性を強調しました。また、学校教育、医療機関、地域社会が連携し、若者のSOSを受け止める体制を構築する必要があると指摘しました。次に省庁からの報告として、こども家庭庁からは十代の妊娠の動向や相談支援体制について説明がありました。文部科学省からは、生命の安全教育に関する教材や指導の手引き、並びに学校現場での実施状況について報告がありました。講演および報告を受けて、社会的理解をめぐる課題や専門家ネットワークとの連携強化、若い世代の声を取り入れた新たな取り組みの可能性などが議論されました。



## チュニジアで高齢化に関する議員会合を開催

人口と開発に関する議員活動支援事業の一環として、「人口高齢化と持続可能な開発：社会・保健政策の展望」をテーマとする国会議員会合が、3月30日にチュニジア・チュニスにて開催され、国会議員に加え、市民社会代表や専門家など計25名が参加しました。本会合は、アジア人口・開発協会（APDA; JFPF事務局）およびアラブ人口・開発議員フォーラム（FAPPD）が主催し、日本信託基金（JTF）、国連人口基金（UNFPA）、国際家族計画連盟（IPPF）の支援のもと実施されました。開会にあたり、Ezzedine Al-Tayebチュニジア国会副議長・保健委員長は、高齢化はもはや将来の課題ではなく、直ちに対応を要する喫緊の現実であると強調し、立法の整備、政策の監督、公平な資源配分における議会の重要な役割について言及しました。セッションでは、高齢化が保健医療、年金制度、労働市場、社会的包摂に与える影響について議論が行われ、長期ケアの強化、年金制度改革、高齢者向け医療サービスの拡充、権利保護のための法整備の必要性が指摘されました。最後に、高齢化課題を国家開発政策に反映させ、活力ある健康的な高齢化を促進すること、地域協力を強化すること、並びに高齢化に関する研究および人材育成を推進することを提言し、会合を締めくくりました。



---

## タジキスタンでジェンダー平等に関する議員会合を開催

2月12日、タジキスタン・ドゥシャンベにおいて、タジキスタン共和国議会下院主催の下、人口と開発に関するアジア議員フォーラム（AFPPD）並びにアジア人口・開発協会（APDA; JFPF事務局）共催、日本信託基金（JTF）及び国連人口基金（UNFPA）の後援により、「タジキスタンのジェンダー平等政策の実施における成果と課題」と題する議員会議が開催されました。本会合は、同国のジェンダー平等政策をめぐり、政府・司法・国際機関・市民社会が一堂に会し、女性の権利強化と経済・環境分野等における役割拡大を国家戦略として再確認しました。

[詳しくはこちら](#)



## JPPFP

国際人口問題議員懇談会（JPPFP）は、1974年に設立された世界で最も長い歴史を持つ人口・開発問題に関する超党派議連です。JPPFPは、APDAと一体となって、人口・開発に関する議員ネットワークを作り、多様な知見や経験を共有し、具体的な成果につなげてきました。

[詳しくはこちら](#)

JPPFPご入会を希望される場合は、[apda@apda.jp](mailto:apda@apda.jp)までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

## APDA

公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）は、1982年の設立以来、JPPFPの事務局を務めています。

[詳しくはこちら](#)

本ニュースレターは、国際家族計画連盟（IPPF）並びに賛助会員の方々のご支援を受けて発行しています。



♥ 寄附・賛助金のお願い

APDAは「紺綬褒章」の公益団体に認定されています。紺綬褒章は、認定された公益法人等に公益のために私財を寄附された個人や法人に授与されます。

[DONATE NOW](#)

国際人口問題議員懇談会（JPPFP）事務局  
公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）

〒105-0003東京都港区西新橋2-19-5-8F

TEL: 03-5405-8844 FAX: 03-5405-8845

E-mail: [apda@apda.jp](mailto:apda@apda.jp) Website: <https://www.apda.jp/>

【編集責任：APDA】



Designed with BEE